答え 9月2日 今日は何の日クイズ

赤い字が答えです



くつの日にちなんで「はきものクイズ」

【第1問】新しいくつを買って試しばきするのによいといわれる時間帯は？

① 朝　② 昼前　**③ 夕方**

夕方は、足が少しむくんで大きくなるといわれます。朝に合わせて買うと、夕方にきつく感じることがあるので、午後から夕方に試しばきするのがおすすめです。

【第2問】よそのお宅に上がるとき。ぬいだくつのつま先は、どちらに向けてそろえる？

① 出口のほう　② 部屋のほう　③ どちらでもよい

前を向いて上がり、そのあと向きを変えて、つま先を出口のほうに向けて端にそろえます。帰るときに、そのままはけるので気持ちがよいですね。

【第3問】足袋（たび）のサイズ「十文（もん）」などの「文」。もとになったのは？

① 米つぶの長さ　**②一文銭の大きさ**　③ 親指の幅

昔のお金・一文銭の直径、約2.4センチが「1文」です。十文はおよそ24センチ。ジャイアント馬場さんの「16文キック」の文も、この単位です。

【第4問】ふつうの下駄（げた）。木の台の下についている「歯」は何本でしょう？

① 1本　**②2本**　③ 4本

ふつうの下駄は、台の下に2本の歯がついています。天狗（てんぐ）がはくような、1本歯の下駄もあります。カランコロンという音もなつかしいですね。

【第5問】ことわざ「下駄を預ける」。どういう意味でしょう？

① 相手にすっかりまかせる　② 背を高く見せる　③ こっそり帰る

物事の始末を、相手にすっかりまかせてしまうことです。「この話は、あなたに下駄を預けます」のように使います。

【第6問】「二足（にそく）のわらじをはく」。どういう意味でしょう？

① 急いで出かける　② 長い旅に出る　**③ 2つの仕事をかけもちする**

わらじは、わらで編んだ昔の旅のはきものです。1人で2足を同時にはくことはできないことから、2つの仕事をかけもちすることをいいます。

ねらい： 記念日の話題から、知っていることを思い出します。
声かけ： 『「今日は何の日？」から、話を広げてみましょう』
メモ： 答えのあと、うんちくを読み上げると話が広がります。

まいにち元気プリント道場

プリントのダウンロードはこちら →

© 株式会社おふとん　施設・教室・ご家庭で自由にコピーしてお使いいただけます